

略 歴



モニカ・シュターブ
(Monika STAAB)

1959年1月9日 ディーツェンバッハ（フランクフルト近郊）生まれ。

弱冠11歳にしてSG ローゼンヘーエ・オフエンバッハの女子サッカーチームでデビューを果たす。1977年に当時のヘッセン州の強豪オベルスト・シール・フランクフルトへ移籍し、同年では優勝をかけた決勝戦で惜しくもSSG 09ベルギッシュ・グラッドバッハに敗れる。翌年ドイツを離れ、フランスのパリ・サンジェルマン、イギリスのクイーンズ・パーク・レンジャーズ等でプレーをする。1984年にSG ブラウンハイムと契約を結ぶことで帰国し、同チームではキャプテンとして活躍。1990年には男子のブンデスリーガをモデルに創設された女子サッカー・ブンデスリーグへの昇格を果たす。1992年に現役引退を決め、その一年後にSG ブラウンハイムで監督を務めることになる。1999年にブラウンハイムのメンバーにより新しく創設されたクラブ1. FFC フランクフルトの会長及び監督に任命されると、同チームを計4回優勝に導く。また、2002年には女子UEFA杯の優勝も決めている。

2004年、ドイツ杯、UEFA杯の決勝戦で破れ、リーグでも2位でシーズンを終えた結果を受け、監督および同チームの会長から2006年に退任。その後バーレーンの女子代表チームの監督に就任するが、5ヶ月あまりで辞任し、今ではFIFA公式コンサルタントとして様々なサッカープロジェクトに携わっている。

■資格 UEFAプロライセンス取得

■選手歴（所属クラブ）

SG ローゼンヘーエ・オフエンバッハ/キッカーズ・オフエンバッハ、オベルスト・シール・フランクフルト、クイーンズ・パーク・レンジャーズ、パリ・サンジェルマン、SG ブラウンハイム/1. FFC フランクフルト

■監督・指導歴

監督：
1. FFC フランクフルト 1993-2004
ブンデスリーガ優勝歴4回（1999, 2001, 2002, 2003）
女子DFBポカール5回（1999, 2000, 2001, 2002, 2003）
UEFA女子チャンピオンズリーグ優勝（2002）

スポーツ・ディレクター：1. FFC フランクフルト 2004 - 2006
1. FFC フランクフルト女子サッカースクールを経営 2004 - 2006
1. FFC フランクフルト・ユース・サッカープログラムを開催

会長： SG ブラウンハイム/1. FFC フランクフルト 1988 - 2006

FIFA 公式コンサルタント：2007年1月からFIFA公式コンサルタントとして派遣

<アジア>

バーレーン（5ヶ月間）、パキスタン（4ヶ月間）、クウェート、UEA、カタール、イラン、モルディブ、スリランカ、マレーシア、ミャンマー、ラオス、ベトナム、インドネシア、シンガポール、フィリピン、レバノン、シリア、パレスチナ、ヨルダン、中国、グアム、ブータン、タイ、モンゴル、カンボジア、ティモール・レスタ、ウズベキスタン、タジキスタン、キルギス、イラク、バングラデシュ、北朝鮮

<オセアニア>

ニュージーランド、オーストラリア、トンガ、クック・アイランド、アメリカ領サモア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、バヌアツ、フィジー

<アフリカ>

エジプト、エリトリア、ナミビア、ボツワナ共和国、ガンビア、ルワンダ、マラウイ、レソト、ウガンダ、タンザニア、スワジランド

<欧州>

アルバニア、ベラルーシ、チェコ、トルコ、キプロス、リトアニア、マルタ